

## 令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	26	学校名	法隆寺国際高等学校
----	----	-----	-----------

取組・活動・事業名等	(1) ユネスコフォーラム2022 (2) 清掃ボランティアによる清掃活動
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) 歴史文化科3年生が、課題研究や専門科目の学習に取り組んだ成果を、広く地域住民や、連携大学、協力諸機関に見ていただく機会とすること。
連携・協働相手	斑鳩町・安堵町教育委員会、斑鳩町の地域の方々
地域と共有している目標・課題等	本校の教育活動の成果を地域に発信・還元 地域との連携強化、生徒の地域理解と双方向の交流。 地域振興・地域の活性化に寄与・貢献
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>(1) ユネスコフォーラム2022 歴史文化科の3年生が取り組んできた研究成果を発表する場として開催し、地域の方々等に見ていただいた。</p> <p>(2) 清掃ボランティア（レインボー隊・イカル隊）による清掃活動 生徒会を中心とした清掃活動を、日頃使用している通学路や周辺の住宅地で行った。（レインボー隊）</p>	

### 2. 事業の成果と課題

今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍の影響で地域の連携活動を十分に実施することができなかった。（イカル隊の清掃活動、幼稚園・保育園訪問の中止。歴史文化科のフィールドワークの一部中止）

その中で行われたユネスコフォーラムは、自分たちで設定したテーマに基づき、郷土奈良・斑鳩をはじめとする地域を調査研究し、考察した内容について発表し、評価し合った。生徒は斑鳩町教育委員会をはじめとする町内・県内の関係者の協力を得て調査活動を行い、郷土の歴史と文化に関する理解を深め、その大切さについての自覚を深めることができた。下級生たちへの意識付けとして大変有意義であった。また、清掃ボランティアでは、日頃本校を見守り、支えていただいている地域の方々への感謝を込めて通学路の清掃を行った。

今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍の影響で地域の連携活動を十分に実施することができなかった。（イカル隊の清掃活動、幼稚園・保育園訪問の中止。歴史文化科のフィールドワークの一部中止）

その中で行われたレインボー隊の活動やユネスコフォーラムの開催は、下級生たちへの意識付けとして大変有意義であったと考える。

